

与薬依頼書について

保護者各位

南大高保育園

1. 主治医の診察を受けるときには、お子さまが現在〇〇時から〇〇時まで保育園に在園していること、及び保育園では原則として薬の使用が出来ない旨をお伝えのうえ、なるべく朝・夕の2回の与薬で済むよう、主治医とご相談ください。昼の与薬が必要な場合はその旨が記載された処方箋をご提出ください。
2. お子さまへの与薬は、万全を期するため、「与薬依頼書」に必要事項を記載していただき、薬に添付して保育園の職員に直接手渡ししていただきます。本来は保護者の方が登園して与薬いただくのが原則ですが、やむを得ない場合かつ保護者の方が登園できない場合には、保護者と園側で話し合いのうえ、保育園の担当者が保護者に代わって与薬いたします。
3. 薬はお子さまを診察した医師が処方し調剤したもの、又はその医師の処方によって薬局で調剤したものに限りません。保護者の個人的な判断で持参した薬は、保育園では与薬できません。
4. 座薬の使用は原則として行いません。熱性けいれん等、やむを得ず使用する場合は医師からの具体的な指示書を添付してください。（初めて使用する座薬については対応できません。）尚、使用に当たっては、その都度保護者の方にご連絡しますので、ご承知ください。
5. 「熱が出たら飲ませる」「咳が出たら・・・」「発作が起こったら・・・」というように症状を判断して与薬しなければならない場合、保育園としてはその判断ができません。その都度保護者の方にご連絡することになりますので、ご承知ください。
6. 慢性の病気（気管支炎・てんかん・アトピー性皮膚炎などのように、経過が長引くような病気）の日常における投薬や処置については、保育所保育指針によって、子どもの主治医又は嘱託医の指示に従うとともに、相互の連帯が必要となります。
7. 家庭から持参する薬について
医師が処方した薬には必ず「与薬依頼書」及び「処方箋」を添付してください。
 - (1) 薬は必ず園の職員に直接手渡ししてください。
 - (2) 薬は1回ずつに分けてご用意ください。水薬も1回分ずつ容器に入れてください。
 - (3) 袋や容器には必ず園児名と与薬の時間を記入してください。
 - (4) 「与薬依頼書」は保育園でも入手できますし、保育園のホームページからもダウンロードできます。

与薬依頼書

月 日

薬の情報とともに与薬を依頼します。

クラス		園児名	
受診日			
医院名			
症状	せき	鼻水	鼻づまり
	下痢	耳垂れ	
	その他		
処方してもらった日	月	日に	日分
飲み薬	粉薬		
	シロップ ()種類 食前・食後		
塗り薬	塗布部位		
預かり	与薬		
	与薬時間		

与薬依頼書

月 日

薬の情報とともに与薬を依頼します。

クラス		園児名	
受診日			
医院名			
症状	せき	鼻水	鼻づまり
	下痢	耳垂れ	
	その他		
処方してもらった日	月	日に	日分
飲み薬	粉薬		
	シロップ ()種類 食前・食後		
塗り薬	塗布部位		
預かり	与薬		
	与薬時間		

与薬依頼書

月 日

薬の情報とともに与薬を依頼します。

クラス		園児名	
受診日			
医院名			
症状	せき	鼻水	鼻づまり
	下痢	耳垂れ	
	その他		
処方してもらった日	月	日に	日分
飲み薬	粉薬		
	シロップ ()種類 食前・食後		
塗り薬	塗布部位		
預かり	与薬		
	与薬時間		

与薬依頼書

月 日

薬の情報とともに与薬を依頼します。

クラス		園児名	
受診日			
医院名			
症状	せき	鼻水	鼻づまり
	下痢	耳垂れ	
	その他		
処方してもらった日	月	日に	日分
飲み薬	粉薬		
	シロップ ()種類 食前・食後		
塗り薬	塗布部位		
預かり	与薬		
	与薬時間		

与薬依頼書

月 日

薬の情報とともに与薬を依頼します。

クラス		園児名	
受診日			
医院名			
症状	せき	鼻水	鼻づまり
	下痢	耳垂れ	
	その他		
処方してもらった日	月	日に	日分
飲み薬	粉薬		
	シロップ ()種類 食前・食後		
塗り薬	塗布部位		
預かり	与薬		
	与薬時間		

与薬依頼書

月 日

薬の情報とともに与薬を依頼します。

クラス		園児名	
受診日			
医院名			
症状	せき	鼻水	鼻づまり
	下痢	耳垂れ	
	その他		
処方してもらった日	月	日に	日分
飲み薬	粉薬		
	シロップ ()種類 食前・食後		
塗り薬	塗布部位		
預かり	与薬		
	与薬時間		